

研究開発効率化のための分子設計法

情報検索技術を軸にすえた医薬品・農薬など化学物質の開発

日時: 2006年10月6日(金) 15:00 ~ 17:00

情報検索技術をうまく利用して、医薬品・農薬などの化学物質の開発効率を大幅に改善する方法があれば、すばらしいとは思いませんか? 今回は、このような方法に関するセミナーです。製薬・化学メーカーにお勤めのサーチャーや情報サービス部門のマネージャーの皆さんはもちろんのこと、創薬や化学物質の開発に携わる化学者や研究部門のマネージャーの方々にも、是非ご参加いただきたいと存じます。可能であれば、経営者クラスの方々にもご参加いただければ、と念じております。

さて、医薬品・農薬・化学薬品の開発には、多大なコストと時間を要することは周知の事実です。しかし、これまで有効な方法はなく、多くの場合、過去の経験と勘を頼りとする、しらみつぶし的方法に頼っていたのではないのでしょうか。最近、創薬分野においては、効率的な分子設計のためにLipinski博士のRule of Five、Wermuth博士のSOSA(Selective Optimization of Side Activities)が提唱されるようになりました。これらの提唱により、化学物質の開発には、情報検索技術の活用が重要であることが、明らかになってきております。

講師の矢野氏は、両博士のはるか以前から、MEDLINE、RTECS、The Merck Index など、データベース検索技術を活用することにより、効率よくリード化合物を発見し、目的とする化合物を開発する方法を提案されてこられた方であり、矢野氏の方法に関する論文は、化学分野の英文査読誌 (SAR and QSAR in Environmental Research) にも掲載されています。今回のセミナーでは、矢野氏の方法について、その着眼点・考え方を含めて、かつ実例をも交えて説明していただきます。

セミナー終了後、講師を囲んだ懇親会も企画しておりますので、皆様奮ってご参加ください。

開催要領

講師: 矢野 邦彦氏 (Ph.D.) (Yano Research Laboratory, Inc.)

日時: 2006年10月6日(金) 15:00 ~ 17:00

場所: 『凌霜クラブ』セミナールーム

<http://home.kobe-u.com/osaka/>

大阪駅前第1ビル11階(桜橋交差点北東角)、TEL:06-6345-1150

定員: 40名(先着順、お早めにお申し込みください)

参加費: 会員 5,250円 非会員 6,300円 (いずれも税込み)

開催7日前以降のキャンセルについては、参加費の全額を頂戴いたします。

申込方法: 申込書に必要事項をご記入の上、協会事務局まで郵送またはFaxで、あるいはホームページ (<http://www.infosta.or.jp>) からお申し込みください。

申込先: 社団法人 情報科学技術協会

112-0002 東京都文京区小石川2-5-7 佐佐木ビル

Tel.03-3813-3791

Fax 03-3813-3793

E-mail infosta@infosta.or.jp

会場案内



大阪駅前第1ビル11階の東南の角にあります。エレベーターで11階に行くと、随所に看板が出ています。セミナールームは、凌霜クラブとは反対側（廊下突き当たり）にあります。

キリトリ

(社) 情報科学技術協会 行

FAX : 03-3813-3793

研究開発効率化のための分子設計法 (2006/10/6) 申込書

氏名 (ふりがな)	所属機関または業種・職種
住所 (受講票の送付先をご記入ください) 〒	
E-mail :	
Tel:	
Fax:	
会員種別 維持会員 特別会員 普通会員 学生会員 今回入会希望 非会員 メールマガジン配信希望	
懇親会 (17:30 ~ 19:00) 参加する 参加しない 懇親会には講師も参加していただきます。費用は 3,500 円程度を予定しております。	

- * 上記個人情報は、今後の当協会行事案内の送付に使用させて頂いてよろしいでしょうか。 はい いいえ
- * なお、当日参加者リストを配付します。お名前以外で記載否の項目がありましたら、その項目に を付けて下さい。